



pH ポッド(モデル番号 EP303)



- ソフトウェアでキャリブレーション
- e-corderで簡単にセットアップ
- 最高±2 Vの入力レンジ
- シグナルフィルターで低ノイズを確保

操作

e-corder と共に使用できる小型信号コンディショナー。pHポッドはほとんどのpH電極が使用できます。

対応する電極

pHポッドは以下の様な複合ポテンシオメトリック電極が使用できます：

- ET042ダブルジャンクションpH 電極
- ET5733 Tuff Tip pH 電極
- ET060 酸化還元(ORP) 電極

適用

EP303 pH ポッドはpH、酸化還元電位、イオン濃度のリアルタイムでのモニタリングと分析に使用できます(適切なイオン選択電極を使用してください)。その他にはポテンシオメトリック滴定や特定の電極用のネルンスト反応の算出などに適用できます。

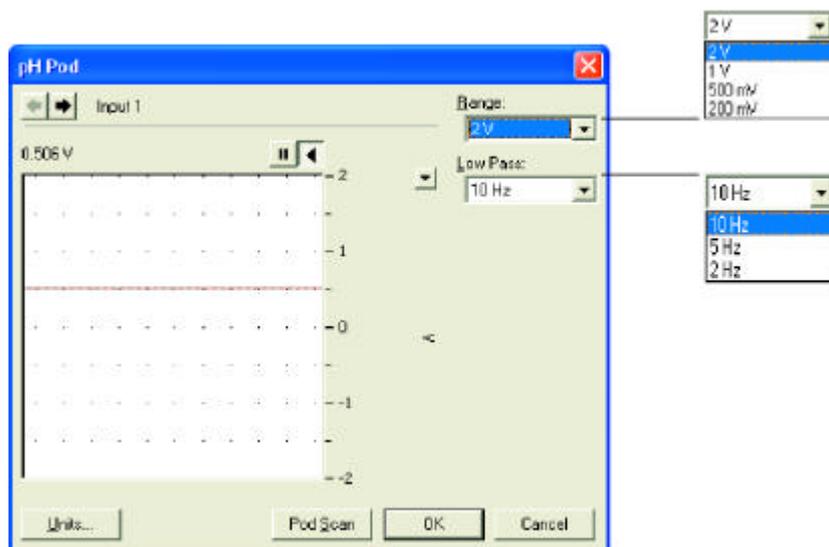
操作方法

pHポッドの後部パネルのBNCコネクタに電極を接続してください。pHポッドの後部パネルから8ピンドINケーブルをe-corderポッドポートに接続してください。

ポッドはChartまたはScopeが起動中で、データを記録していない時に、e-corderに接続してください。再接続する前にダイアログボックスがInput Amplifierに変わるのを待ってください。ポッドが認識されたら、Input AmplifierダイアログボックスがpHポッドダイアログボックス(下図)に変わり、e-corderとソフトウェアでコントロールできます。

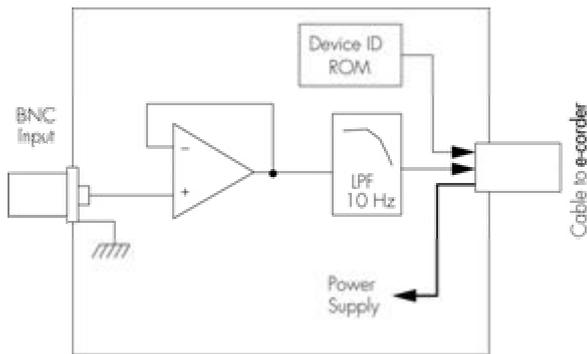
操作理論

pHポッドは極性の反転もなく、ゲイン1、高入力インピーダンスバッファーとして設定された電位差計増幅器です。pHの測定値はゆっくりと変化するので、10 Hz、2次元ベッセルフィルタが高周波数ノイズを減少します。

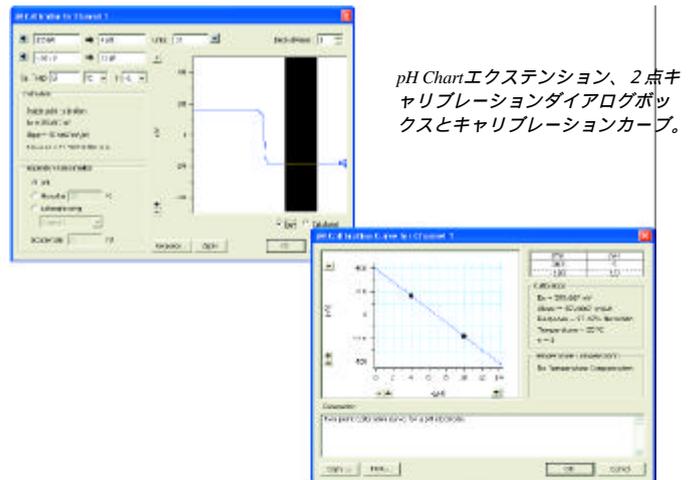


pHポッドダイアログボックス (Windows XP)。

回路図



電極 キャリブレーション



pH Chartエクステンション、2点キャリブレーションダイアログボックスとキャリブレーションカーブ。

注意事項

本ポッドが使用されているe-corderチャンネルにBNCコネクタが付いたeDAQアンプや他社の測定器は使用しないでください。

複数ポッドの使用

複数のポッドを重ねて使用する場合には、ポッドを合わせてカチッとはめ込んでください。重ねたポッドを外すには、上のポッドを後方に押して外してください(写真参照)。

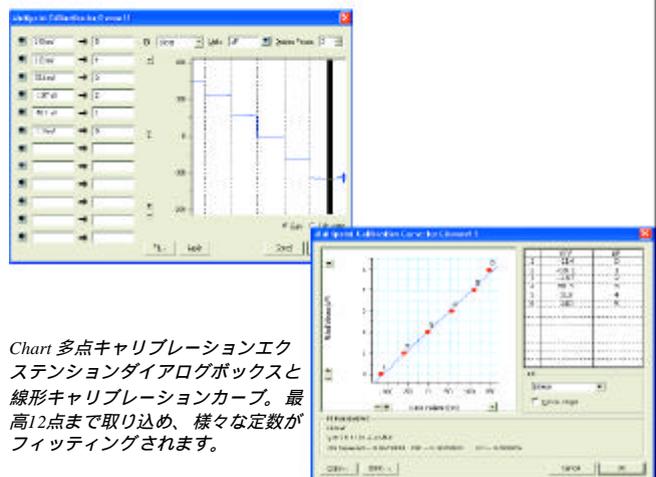


Chart 多点キャリブレーションエクステンションダイアログボックスと線形キャリブレーションカーブ。最高12点まで取り込み、様々な定数がフィッティングされます。

Nernstian ネルンスト反応を自動的に算出します。

仕様

入力インピーダンス:	10^{13}
入力レンジ:	2 V、1 V、500 mV、200 mV
ゲイン精度	すべてのゲインレンジで0.5%以内
DC変動:	$5 \mu\text{V}/^\circ\text{C}$
周波数応答:	DC-10 Hz
ローパスフィルタレンジ	10.5&2HZ (5&2HZ デジタルフィルタ)

DC オフセットエラー (最大値):	<0.1%フルスケール
アンプノイズ:	< $6 \mu\text{V p-p}$ (0.1 Hz ~ 10 Hz)
入力コネクタ:	BNC
サイズ (l x w x h):	108 x 58 x 35 mm (4.25" x 2.28" x 1.38")
重量:	~200 g (7 oz)
eDAQ社は以上の仕様を予告なく変更する場合があります。	

保証: eDAQ社製のハードウェアの保証期間は一年です。

ウェブサイトアドレス: www.eDAQ.jp

お問い合わせ先: info@edaq.jp
e-corder はeDAQ社の登録商標です。

その他の商標はすべてそれを保有する各社に帰属します。

販売 バイオリサーチセンター(株) eDAQ 係

本社 名古屋市東区泉2-28-24 30ビル Tel:052-932-6421